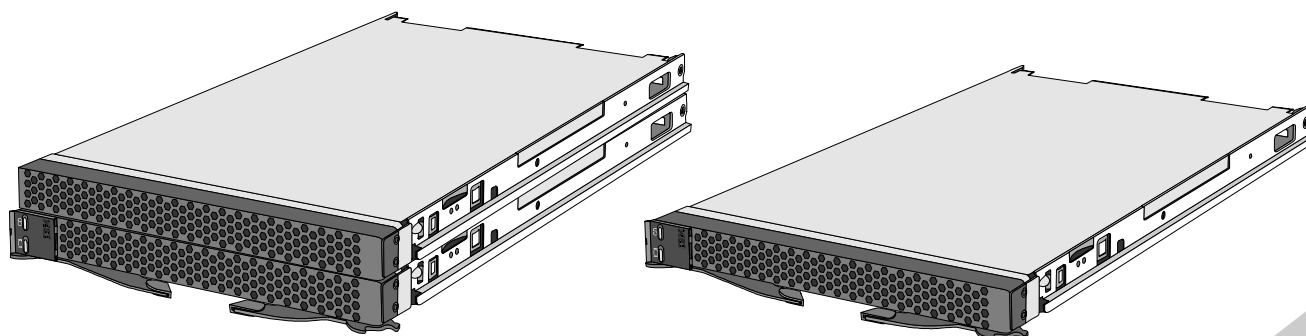


IBM BladeCenter LS42/LS22

System Guide

2009年02月10日版



キャンペーン情報

IBM BladeCenter 国内出荷累計5万台 一番乗りキャンペーン

IBM BladeCenter S/E/H(シャーシ)、BladeCenter HS/LS/HCシリーズ(ブレード)、BladeCenter専用スイッチ・モジュール各1台以上をセットでお求めいただく際に、IBMダイレクト通常価格より割り引いたキャンペーン価格にてご提供いたします。

スイッチは「キャンペーン対象スイッチ」が**90% OFF**または**40% OFF**、

「キャンペーン記念ブレード(8028-PAA)」が**68% OFF**となるのをはじめ、

Bladeサーバー/オプション製品が、各**40% OFF**となります。(弊社指定製品)

また、新発売のBladeCenter S専用「SAS RAIDコントローラー」も、発売を記念して**90% OFF**でご提供いたします。

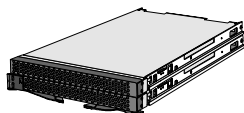
さらに、5万台達成にちなんで「+5万円で足りる」**特別割引モデル**もご用意いたしました。

国内でも海外でも、豊富な実績と高いパフォーマンス、そして高い信頼性を誇るIBM BladeCenterを、この機会にぜひご用命ください。

実施期間: 2009年3月19日まで
詳しくは下記URLをご参照ください。

<http://www.ibm.com/systems/jp/bladecenter/campaign/go/>

IBM BladeCenter LS42 (7902)



System Guide

●このカタログに記載されているオプション・サポート状況および価格は、2009年02月10日現在のもので、事前の予告なしに変更する場合があります。表示金額は、事業者向けの本体価格であり消費税は含まれません。

BladeCenter LS42 Spec

モデル		BladeCenter LS42			
		4ソケット			
		7902-3QJ	7902-CQJ	7902-1SJ	7902-3SJ
IBMダイレクト価格 (税別)		680,000円	880,000円	500,000円	600,000円
OSオプション		IBM System xでは、Windows/Red Hat Linux/VMwareのOS製品を提供しています。詳しくはIBM System x提供OS製品情報をご参照ください。			
Bladeベイ・スペース		2		1 (最大2 ^{*1})	
対応シャーシ		BladeCenter S/BladeCenter E/ BladeCenter H		BladeCenter S/BladeCenter H	
プロセッサ	搭載CPU数	2 (最大4)	2 (最大4)	2 (最大4 ^{*1})	2 (最大4 ^{*1})
	タイプ	クアドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8347 HE	クアドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8356	クアドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8380	クアドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8384
	コア数 (CPU単位/標準)	4コア/8コア	4コア/8コア	4コア/8コア	4コア/8コア
	機能	AMD64、AMD-V™、ダイレクトコネクト・アーキテクチャ対応			
	内部周波数	1.9GHz	2.3GHz	2.5GHz	2.7GHz
	Hyper Transport	1GHz			
	2次キャッシュ	512kB ECC(フルスピード)/コア単位			
	総2次キャッシュ	2MB ECC(フルスピード)			
	総3次キャッシュ	2MB ECC(フルスピード)共有キャッシュ			
	CPU消費電力(ACP)	55W	75W	75W	75W
SMPアップグレード	1.9GHz (4ソケット)	2.3GHz (4ソケット)	2.5GHz (4ソケット ^{*1})	2.7GHz (4ソケット ^{*1})	
チップセット		ServerWorks HT2100/HT1000 (Chipkill機能付き)			
主記憶 (PC2-6400対応 DDR2 SDRAM)	標準容量	4GB PC2-5300 ECC DDR2 RDIMM			
	DIMM装着状況	4 x 1GB			
	DIMMソケット数(空き)	16(12)			
ビデオ サブシステム		SVGA (ATI RN50)			
ビデオ メモリー		16 MB			
ディスク インターフェース	タイプ	SATA/SAS (オンボード RAID 1機能付き)			
	内部ポート数	2			
	外部コネクタ	0			
補助記憶装置 (内蔵)	標準HDD容量	オープン			
	最大HDD容量	600GB ^{*3} (SATA)/293.6GB ^{*3} (SAS)/62.8GB ^{*3} (SSD)			
	HDDベイ(空き)	2(2)			
ファイバー・チャネル・カード		オプション			
ネットワーク・インターフェース		LS42:デュアル 全二重Ethernet 1000Base-T (Broadcom 5709S) LS42 マルチプロセッサ拡張ユニット:デュアル 全二重Ethernet 1000Base-T (Broadcom 5709S)			
システム管理機能		標準装備			
環境対応		RoHS指令準拠			
Active Energy Manager ^{*4}		対応			
エネルギー消費効率 ^{*5}		掲載対象外	掲載対象外	掲載対象外	掲載対象外
サポート OS ^{*6}		Microsoft® Windows Server® 2008, Datacenter x64 Edition(Hyper-V) ^{*7} 、 Microsoft® Windows Server® 2008, Enterprise x64 Edition(Hyper-V) ^{*7} 、 Microsoft® Windows Server® 2008, Standard x64 Edition(Hyper-V) ^{*7} 、 Microsoft® Windows Server® 2008, Web x64 Edition(Hyper-V) ^{*7} 、 Windows Server™ 2003 R2 Enterprise x64 Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 R2 Standard x64 Edition(SP2)、 Windows Server™ 2003 R2 Enterprise Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 R2 Standard Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 Web Edition(32bit)(SP2)、 Red Hat Enterprise Linux 5(with Xen)(32bit)(Update1以降、1SJ/3SJはUpdate2以降) ^{*8} 、Red Hat Enterprise Linux 5(with Xen)(64bit)(Update1以降、1SJ/3SJはUpdate2以降) ^{*8} 、 Red Hat Enterprise Linux AS/ES/WS 4 for x86(Update6以降、1SJ/3SJはUpdate7以降) ^{*8} 、Red Hat Enterprise Linux AS/ES/WS 4 for AMD64 and EM64T(Update6以降、最大2CPUまで) ^{*8} 、 SUSE LINUX Enterprise Server 10 for AMD & EM64T(with Xen)(SP2以降) ^{*8} 、SUSE LINUX Enterprise Server 10 for x86(with Xen)(SP2以降) ^{*8} 、 SUSE LINUX Enterprise Server 9 for x86(SP4以降) ^{*7} 、VMware ESX Server 3.5 (1SJ/3SJはUpdate2以降)			
付属品		ServerGuide、ユーザーズ・ガイド、インストール・ガイド、ドキュメントCD/バック			
サービス		スタートアップ 90 (ヘルプライン簡易版) ^{*9}			
保証	国内での修理	3年間部品/3年間オンサイト修理・保証サービス (24時間×週7日CRU)			
	海外での修理	あり:修理依頼国での修理方法 (IWS/ハードウェア国際保証サービス)に準ずる			

※1 標準構成は、2CPU/8メモリーソケット(最大32GB)です。LS42 マルチプロセッサ拡張ユニット (7902-1SJの場合、46M6817/7902-3SJの場合、44X1685)を接続することにより、4CPU/16メモリーソケット(最大64GB)まで拡張可能です。

※2 CPU4ソケット構成にて、4GBメモリーを16枚装着した場合。(標準で装着されているメモリーを取り外し、4GBメモリーに付け替える必要があります。)
また、2ソケット構成の場合、最大32GB (4GBx8)までをサポートします。

※3 SATAの場合300GBのHDDを、SASの場合146.8GBのHDDを、SSDの場合31.4GBのSSDをそれぞれ2台装着した場合。SATA HDDとSAS HDDは混在できません。

※4 モニタリング/セービング対応。AEMは、以下のURLよりダウンロードしてください。(ダウンロードの際は、ユーザー登録が必要となります。)
<http://www-03.ibm.com/systems/management/director/extensions/actengmgr.html>

※5 エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(昭和54年法律第49号。以下「省エネルギー法」という。)で定める測定方法により測定された消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし複合理論性能が10,000MTOPS以上のものにつきましては、省エネルギー法対象外装置となります。詳しくは以下URLをご参照ください。
http://www.eccj.or.jp/law/enecon/050810/law_49_050810.html

※6 これらのOSはサポートOSであり、使用にあたっては別途購入の必要があります。最新のサポートOS状況および、制限事項につきましては下記URLの「OSを検討する」をご参照ください。
<http://www.ibm.com/systems/jp/xi/config/>

※7 添付されるソフトウェア(ServerGuide/IBM Director)およびWindows Server 2008のサポート状況に関しましては、以下のURLをご参照ください。
Windows Server 2008に関するFAQ (<http://www.ibm.com/jp/domino04/pc/support/Syphd07.nsf/jtechinfo/SYJ0-02BFA60>)

※8 基本OS部分のみ。

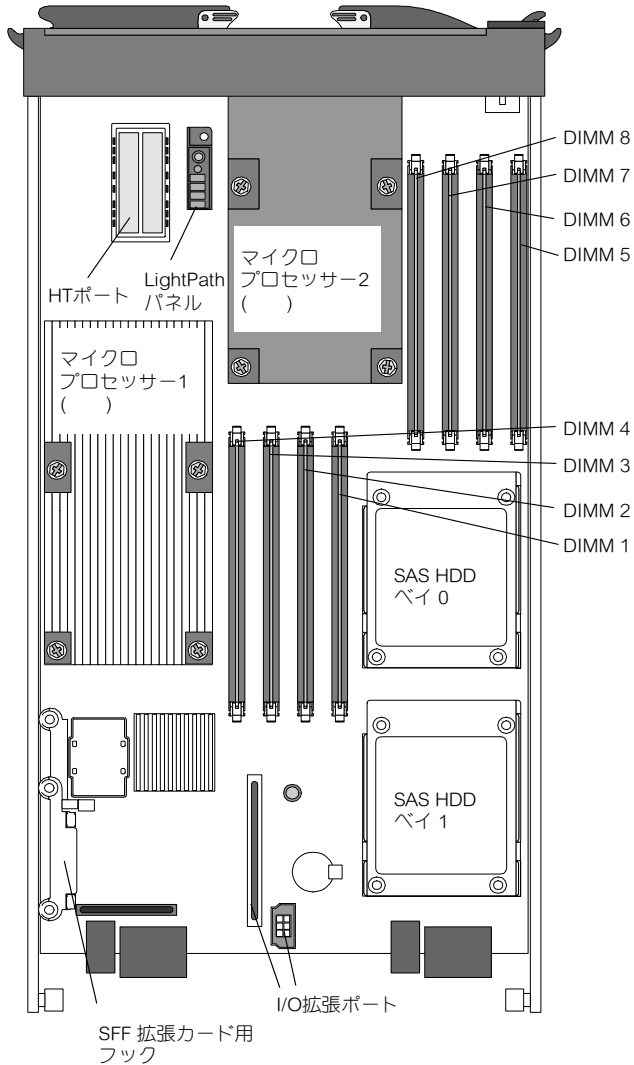
※9 システム本体及びサービスを単体で提供することも可能です。詳しくは下記URLをご参照ください。 <http://www.ibm.com/services/jp/index.wss/offering/its/a1018906>



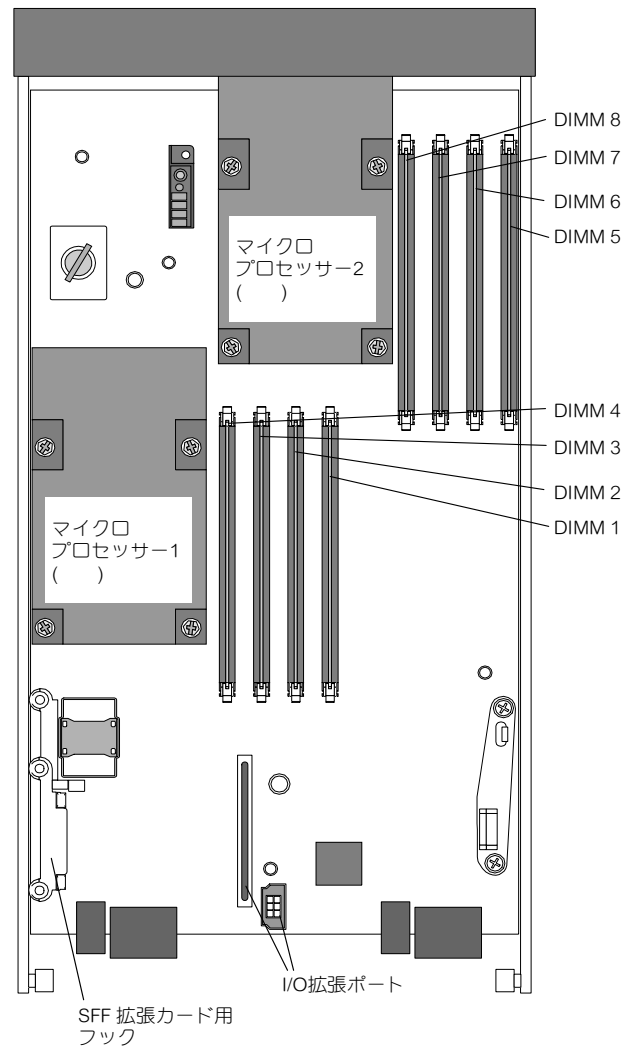
BladeCenter LS42(7902) 内部構成図

本書におけるイラストのサイズ、製品の取り付け位置等は実際の製品と異なる場合があります。

LS42



マルチプロセッサ拡張ユニット



LS42 マルチプロセッサ拡張ユニットに搭載される、I/O拡張カードおよびオンボード・ネットワーク・コントローラーはLS42 マルチプロセッサ拡張ユニットにプロセッサが導入されている場合にのみ動作いたします。

マルチプロセッサ拡張ユニットを導入する場合、LS42にはCPUが2つ装着済みである必要があります。
DIMM5～DIMM8にメモリーを導入する場合、マイクロプロセッサソケット2にCPUが導入されている必要があります。

マザーボードが異なるBladeServer(例：マシンタイプ 7902と8853)を同じOSイメージでブートすることはできません。
マザーボードが異なるBladeServerが混在したSAN Boot環境を構築する場合には、特に注意が必要になります。
この制限は初期導入後に追加購入する場合にも考慮が必要となります。

(補足)

このマザーボードの相違に起因する考慮点は、BladeCenterに特有ではなく、IAコンピュータの基本的なアーキテクチャーに依るもので、サーバー一般に共通する考慮事項です。

IBM BladeCenter LS22 (7901)



System Guide

BladeCenter LS22 Spec

		BladeCenter LS22		
モデル		BladeCenter LS22		
		7901-3QJ	7901-CQJ	7901-3SJ
IBMダイレクト価格 (税別)		268,000円	314,000円	334,000円
OSオプション		IBM System xでは、Windows/Red Hat Linux/VMwareのOS製品を提供しています。詳しくはIBM System x提供OS製品情報をご参照ください。		
Bladeベイ・スペース		1		
対応シャーシ		BladeCenter S/BladeCenter E/ BladeCenter H	BladeCenter S/BladeCenter H	
プロセッサ	搭載CPU数	1 (最大2)	1 (最大2)	1 (最大2)
	タイプ	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2347 HE	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2356	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2384
	コア数 (CPU単位/標準)	4コア/4コア	4コア/4コア	4コア/4コア
	機能	AMD64、AMD-V™、ダイレクトコネクト・アーキテクチャ対応		
	内部周波数	1.9GHz	2.3GHz	2.7GHz
	Hyper Transport	1GHz		
	2次キャッシュ	512kB ECC(フルスピード)/コア単位		
	総2次キャッシュ	2MB ECC(フルスピード)		
	総3次キャッシュ	2MB ECC(フルスピード)/共有キャッシュ	6MB ECC(フルスピード)/共有キャッシュ	
	CPU消費電力(ACP)	55W	75W	75W
SMPアップグレード	1.9GHz (2ソケット)	2.3GHz (2ソケット)	2.7GHz (2ソケット)	
チップセット		ServerWorks HT2100/HT1000 (Chipkill機能付き)		
主記憶 (PC2-6400対応 DDR2 SDRAM)	標準容量	2GB PC2-5300 ECC DDR2 RDIMM		
	DIMM装着状況	2 x 1GB		
	DIMMソケット数(空き)	8(6)		
	最大容量	32GB*1		
ビデオ サブシステム		SVGA (ATI RN50)		
ビデオ メモリー		16 MB		
ディスク インターフェース	タイプ	SATA/SAS (オンボード RAID 1機能付き)		
	内部ポート数	2		
	外部コネクタ	0		
補助記憶装置 (内蔵)	標準HDD容量	オープン		
	最大HDD容量	600GB**2(SATA)/293.6GB**2(SAS)/62.8GB**2(SSD)		
	HDDベイ(空き)	2(2)		
ファイバー・チャンネル・カード		オプション		
ネットワーク・インターフェース		LS22:デュアル 全二重Ethernet 1000Base-T (Broadcom 5709S)		
システム管理機能		標準装備		
環境対応		RoHS指令準拠		
Active Energy Manager**3		対応		
エネルギー消費効率**4		BladeCenter S(8886):c区分、0.0050 BladeCenter E(8677):c区分、0.0060 BladeCenter H (8852):c区分、0.011	BladeCenter S(8886):c区分、0.0040 BladeCenter H (8852):c区分、0.0090	掲載対象外
サポート OS**5		Microsoft® Windows Server® 2008, Datacenter x64 Edition(Hyper-V)**6、 Microsoft® Windows Server® 2008, Enterprise x64 Edition(Hyper-V)**6、 Microsoft® Windows Server® 2008, Standard x64 Edition(Hyper-V)**6、 Microsoft® Windows Server® 2008, Web x64 Edition(Hyper-V)**6、 Windows® Essential Business Server 2008 Premium Edition、Windows® Essential Business Server 2008 Standard Edition、 Microsoft® Windows® Small Business Server 2008 Premium Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2008 Standard Edition、 Windows Server™ 2003 R2 Enterprise x64 Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 R2 Standard Edition(SP2)、 Windows Server™ 2003 R2 Enterprise Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 R2 Standard Edition(SP2)、Windows Server™ 2003 Web Edition(32bit)(SP2)、 Red Hat Enterprise Linux 5(with Xen)(32bit)(Update1以降、3SJはUpdate2以降)**7、Red Hat Enterprise Linux 5(with Xen)(64bit)(Update1以降、3SJはUpdate2以降)**7、 Red Hat Enterprise Linux AS/ES/WS 4 for x86(Update6以降、3SJはUpdate7以降)**7、Red Hat Enterprise Linux AS/ES/WS 4 for AMD64 and EM64T(Update6以降、最大2CPUまで)**7 SUSE LINUX Enterprise Server 10 for AMD & EM64T(with Xen)(SP2以降)**7、SUSE LINUX Enterprise Server 10 for x86(with Xen)(SP2以降)**7 SUSE LINUX Enterprise Server 9 for x86(SP4以降)**7、VMware ESX Server 3.5 (3SJはUpdate2以降)		
付属品		ServerGuide、ユーザーズ・ガイド、インストール・ガイド、ドキュメントCD/パック		
サービス		スタートアップ 90 (ヘルプライン簡易版)**8		
保証	国内での修理	3年間部品/3年間オンサイト修理・保証サービス (24時間×週7日CRU)		
	海外での修理	あり:修理依頼国での修理方法 (IWS/ハードウェア国際保証サービス)に準ずる		

*1 CPU2ソケット構成にて、4GBメモリーを8枚装着した場合。(標準で装着されているメモリーを取り外し、4GBメモリーに付け替える必要があります。)
また、1ソケット構成の場合、最大16GB (4GBx4)までをサポートします。

*2 SATAの場合300GBのHDDを、SASの場合146.8GBのHDDを、SSDの場合31.4GBのSSDをそれぞれ2台装着した場合。SATA HDDとSAS HDDは混在できません。

*3 モニタリング/セービング対応。AEMは、以下のURLよりダウンロードしてください。(ダウンロードの際は、ユーザー登録が必要となります。)
<http://www-03.ibm.com/systems/management/director/extensions/actengmgr.html>

*4 エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(昭和54年法律第49号。以下「省エネルギー法」という。)で定める測定方法により測定された消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし複合理論性能が10,000MTOPS以上のものにつきましては、省エネルギー法対象外装置となります。詳しくは以下URLをご参照ください。
http://www.eccj.or.jp/law/enecon/050810/law_49_050810.html

*5 これらのOSはサポートOSであり、使用にあたっては別途購入の必要があります。最新のサポートOS状況および、制限事項につきましては下記URLのOSを検討する*をご参照ください。
<http://www.ibm.com/systems/jp/x/config/>

*6 添付されるソフトウェア(ServerGuide/IBM Director)およびWindows Server 2008のサポート状況に関しましては、以下のURLをご参照ください。
Windows Server 2008に関するFAQ (<http://www.ibm.com/jp/domino04/pc/support/Syphd07.nsf/itechinfo/SYJ0-02BFA60>)

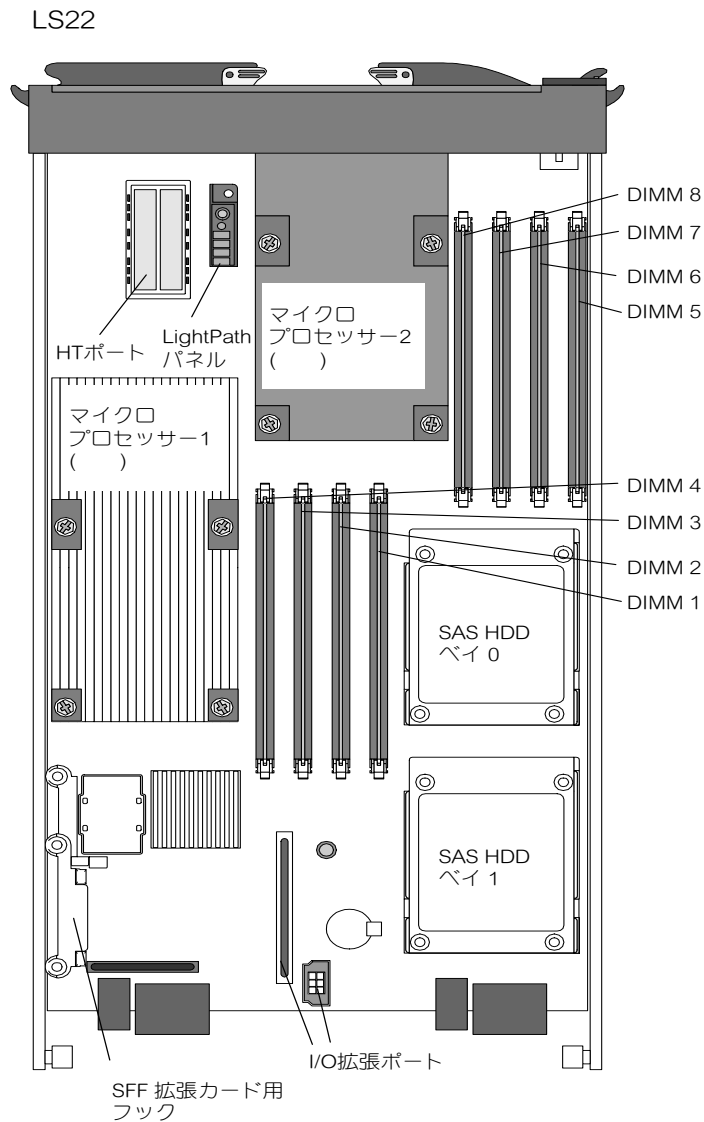
*7 基本OS部分のみ。

*8 システム本体及びサービスを単体で提供することも可能です。詳しくは下記URLをご参照ください。 <http://www.ibm.com/services/jp/index.wss/offering/its/a1018906>



BladeCenter LS22(7901) 内部構成図

本書におけるイラストのサイズ、製品の取り付け位置等は実際の製品と異なる場合があります。



DIMM5~DIMM8にメモリーを導入する場合、マイクロプロセッサソケット2にCPUが導入されている必要があります。

マザーボードが異なるBladeServer(例：マシンタイプ 7901と8853)を同じOSイメージでブートすることはできません。マザーボードが異なるBladeServerが混在したSAN Boot環境を構築する場合には、特に注意が必要になります。この制限は初期導入後に追加購入する場合にも考慮が必要となります。

(補足)
このマザーボードの相違に起因する考慮点は、BladeCenterに特有ではなく、IAコンピュータの基本的なアーキテクチャーに依るもので、サーバー一般に共通する考慮事項です。

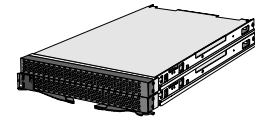
◆ BladeCenter LS42/LS22 ◆



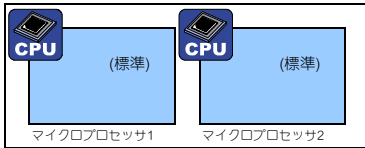
BladeCenter LS42 & CPU オプション

CPUアップグレード

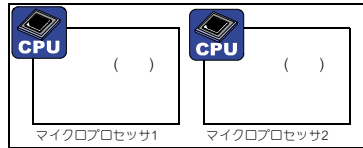
- SMPアップグレードを行なう場合、同じタイプ、同一周波数、同一キャッシュ・サイズのプロセッサを使用してください。



LS42



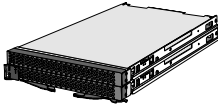
マルチプロセッサ拡張ユニット



プロセッサ導入順

①	LS42	マイクロプロセッサ1
②	LS42	マイクロプロセッサ2
③	マルチプロセッサ拡張ユニット	マイクロプロセッサ1
④	マルチプロセッサ拡張ユニット	マイクロプロセッサ2

● 4ソケットモデル



モデル	OS	IBMダイレクト価格(税別)	主な標準スペック	対応シャーシ	
7902-3QJ		680,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8347HE (1.9GHz) x2、4GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/E/H	Quad Core 低電圧 2ソケット
	44X1552	300,000円	クアッドコア Opteron プロセッサ 8347 HE(1.9GHz)		Quad Core 低電圧
7902-CQJ		880,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8356 (2.3GHz) x2、4GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/H	Quad Core 2ソケット
	44R4971	500,000円	クアッドコア Opteron プロセッサ 8356 (2.3GHz)		Quad Core

● 2ソケットモデル

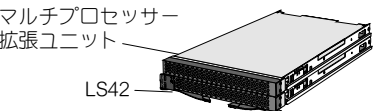


モデル	OS	IBMダイレクト価格(税別)	主な標準スペック	対応シャーシ	
7902-1SJ		500,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8380 (2.5GHz) x2、4GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/H	Quad Core 2ソケット
4ソケット構成にする場合					
	46M6817	LS42 マルチプロセッサ拡張ユニット プロセッサ 8380 (2 X 2.5GHz)	1,200,000円		Quad Core 2ソケット
Opteron 8380 (2.5GHz) x2標準搭載。DIMMソケット8つ、I/O拡張ポート1つ、オンボード・ネットワーク・コントローラー (Broadcom 5709S)を拡張可能。ブレード・ベイ・スペース 1使用。					
7902-3SJ		600,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 8384 (2.7GHz) x2、4GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/H	Quad Core 2ソケット
4ソケット構成にする場合					
	44X1685	LS42 マルチプロセッサ拡張ユニット プロセッサ 8384 (2 X 2.7GHz)	1,300,000円		Quad Core 2ソケット
Opteron 8384 (2.7GHz) x2標準搭載。DIMMソケット8つ、I/O拡張ポート1つ、オンボード・ネットワーク・コントローラー (Broadcom 5709S)を拡張可能。ブレード・ベイ・スペース 1使用。					

マルチプロセッサ拡張ユニットに搭載される、I/O拡張カードおよびオンボード・ネットワーク・コントローラーはマルチプロセッサ拡張ユニットにプロセッサが導入されている場合にのみ動作いたします。

マルチプロセッサ
拡張ユニット

LS42





BladeCenter LS22 & CPU オプション

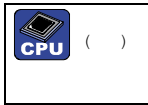
CPUアップグレード

- SMPアップグレードを行なう場合、同じタイプ、同一周波数、同一キャッシュ・サイズのプロセッサを使用してください。

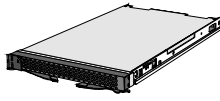
LS22



マイクロプロセッサ1



マイクロプロセッサ2



モデル	OS	IBMダイレクト価格(税別)	主な標準スペック	対応シャーシ
7901-3QJ		268,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2347HE (1.9GHz) x2、2GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/E/H  
	44X1542	72,000円	クアッドコア Opteron プロセッサ 2347 HE(1.9GHz)  	
7901-CQJ		314,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2356 (2.3GHz) x2、2GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/H 
	44R4961	138,000円	クアッドコア Opteron プロセッサ 2356 (2.3GHz) 	
7901-3SJ		334,000円	クアッドコア AMD Opteron™ プロセッサ 2384 (2.7GHz) x2、2GBメモリー、標準HDDなし。標準SAS (RAID-1サポート)。	BC S/H 
	46M6808	160,000円	クアッドコア Opteron プロセッサ 2384 (2.7GHz) 	

●ハードウェア障害検知項目

LS22/LS42	温度	電圧	HDD	メモリー	CPU	PFA ※1			
						メモリー	CPU	VRM	HDD
LightPath 点灯	○	○	○※4	○	○	○	○	○	×
管理モジュールイベントログへの書き込み	○	○	○※4	○	○	○	○	○	×
管理モジュールからの E-mail 送信	○	○	○※4	×	×	○	○	○	×
管理モジュールからの SNMP トラップ送信	○	○	○※4	×	×	○	○	○	×
管理モジュールから IBM Director サーバーへのアラート通知	○	○	○※4	○	○	○	○	○	×
IBM Director エージェントによる検知	○	○	○※4	○※2	○※3	×	×	○	○※4

- ※1 PFA (Predictive Failure Analysis)障害予知機能:
色々な状況を監視し、総合的に判断し、24時間から48時間以内に障害が発生する可能性が高いことを事前に通知するものです。
PFAの警告は、導入されているRAIDコントローラーがサポートしている管理ツールやIBM Directorで検出可能です。
- ※2 メモリーサイズの変更のみ
- ※3 CPU 個数の変更のみ
- ※4 内蔵 HDD 2個でミラーリングされている場合



メモリー

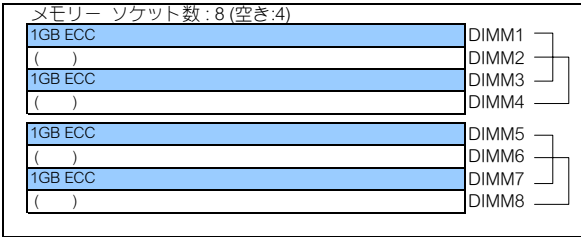
2Way インターリーブをサポートしています。各ページごとに同サイズ、同タイプのDIMM2枚を組み合わせて導入して下さい。

メモリーオプション (LS42/LS22共通)

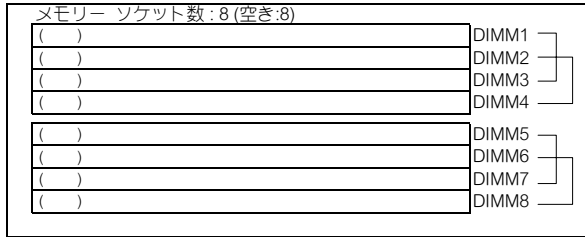
46C0522	30,000円	2GB(2X1GB)PC2-5300 CL5 DDR2 SDRAM VLP RDIMM	このオプションはDIMM 2枚1組のセットです。
46C0512	50,000円	4GB(2X2GB)PC2-5300 CL5 DDR2 SDRAM VLP RDIMM	このオプションはDIMM 2枚1組のセットです。
46C7524	90,000円	8GB(2X4GB)PC2-5300 CL5 DDR2 SDRAM VLP RDIMM	このオプションはDIMM 2枚1組のセットです。
46C7525	90,000円	8GB(2X4GB)PC2-6400 CL6 DDR2 SDRAM VLP RDIMM	このオプションはDIMM 2枚1組のセットです。

●BladeCenter LS42 (7902)の場合

LS42



マルチプロセッサ拡張ユニット

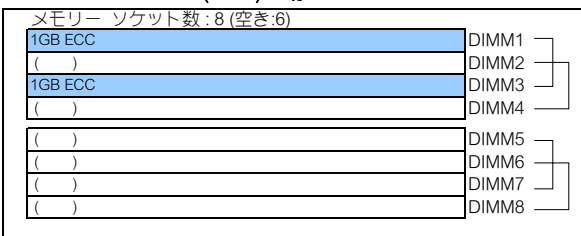


DIMM5~DIMM8にメモリーを導入する場合、マイクロプロセッサソケット2にCPUが導入されている必要があります。
マルチプロセッサ拡張ユニットにDIMMを導入する場合、LS42に最低CPU2個、DIMM 2枚導入されている必要があります。

●メモリー構成ガイド

プロセッサ数	DIMM ソケット構成															
	LS42								マルチプロセッサ拡張ユニット							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
1ソケット	○		○													
1ソケット	○	○		○												
2ソケット	○		○													
2ソケット	○	○	○	○	○		○									
2ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○								
3ソケット	○		○													
3ソケット	○		○		○		○									
3ソケット	○	○	○	○	○		○		○		○					
3ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
3ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
4ソケット	○		○													
4ソケット	○		○		○		○									
4ソケット	○		○		○		○		○		○					
4ソケット	○		○		○		○		○		○		○		○	
4ソケット	○	○	○	○	○		○		○		○		○		○	
4ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●BladeCenter LS22 (7901)の場合



DIMM5~DIMM8にメモリーを導入する場合、マイクロプロセッサソケット2にCPUが導入されている必要があります。

●メモリー構成ガイド

プロセッサ数	DIMM ソケット構成							
	LS22							
	1	2	3	4	5	6	7	8
1ソケット	○		○					
1ソケット	○	○		○				
2ソケット	○		○					
2ソケット	○		○		○		○	
2ソケット	○	○	○	○	○		○	
2ソケット	○	○	○	○	○	○	○	○



I/O拡張カード・オプション

LS22には1枚、LS42は2枚のI/O拡張カードを導入可能です。

フォーム・ファクター

SFF…Standard Form Factor (従来のI/O拡張カード)
SFF…Small Form Factor
HSFF…High Speed Form Factor
CFFv…Combination Form Factor for vertical
CFFh…Combination Form Factor for horizontal



●ファイバー・チャンネル・カード

BladeCenterにファイバー・チャンネル・スイッチモジュールが導入されている必要があります。

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
41Y8527	Qlogic 4Gb ファイバーチャンネル拡張カード(CFFv) 最大4Gbの転送速度をサポート。QLogic 2432M相当。	90,000円	CFFv
43W6859	Emulex 4GB FC 拡張カード(CFFv) 最大4Gbの転送速度をサポート。	98,000円	CFFv



●マルチ拡張カード

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
39Y9306	Qlogic イーサネット & 4Gb ファイバーチャンネル拡張カード(CFFh) 2個の4Gb FCポート (QLogic 2432M) および 2個の1Gb Ethernet ポート (Broadcom 5715S)を装備 BladeCenter H/HTにのみ導入可能です。このカードを導入したまま、BladeCenter S/E/Tに 導入した場合、故障の原因となりますので絶対に導入しないでください。	130,000円	CFFh
44X1940	Qlogic イーサネット & 8Gb ファイバーチャンネル拡張カード(CFFh) 2個の8Gb FCポート (QLogic 2532) および 2個の1Gb Ethernet ポート (Broadcom 5709)を装備 BladeCenter H/HTにのみ導入可能です。このカードを導入したまま、BladeCenter S/E/Tに 導入した場合、故障の原因となりますので絶対に導入しないでください。	130,000円	CFFh

●Ethernet 拡張カード



システム装置・オンボードNIC

LS42/LS22…デュアル 全二重Ethernet 1000Base-T (Broadcom 5709S)

マルチプロセッサ拡張ユニット…デュアル 全二重Ethernet 1000Base-T (Broadcom 5709S)

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
39R8624	BladeCenter SFF Gigabit イーサネット拡張カード 最大2Gbの転送速度をサポート。RoHS指令準拠。	38,000円	SFF
39Y9310	イーサネット拡張カード(CFFv) 2個の1Gbイーサネット ポート、最大2Gbの転送速度をサポート。Broadcom 5715S相当。	26,000円	CFFv
44W4479	2/4イーサネット拡張カード(CFFh) 4個の1Gb Ethernet ポート (Broadcom 5709)を装備 BladeCenter Hに導入する場合、MSIMのベイ7/9/8/10に対応します。 BladeCenter Sに導入する場合、ベイ2に対応します(2ポートのみ)。	38,000円	CFFh

●ハイ・スピード Ethernet 拡張カード

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
39Y9271	NetXen 10Gb イーサネット拡張カード 2つの10Gb ポートがNortel 10Gb イーサネット・スイッチ・モジュールと連結するように設計されます。 BladeCenter Hにのみ導入可能です。このカードを導入したまま、BladeCenter/BladeCenter Tに 導入した場合、故障の原因となりますので絶対に導入しないでください。	144,000円	CFFh
44W4466	Broadcom 10Gb 2ポート Ethernet拡張カード(CFFh)	120,000円	CFFh
44W4465	Broadcom 10Gb 4ポート Ethernet拡張カード(CFFh) 2つの10Gb ポート (44W4466)および4つの10Gb ポート (44W4465)を提供します。Broadcom 57710ベース。 BladeCenter H/HTにのみ導入可能です。このカードを導入したまま、BladeCenter S/E/Tに 導入した場合、故障の原因となりますので絶対に導入しないでください。	200,000円	



●SAS接続カード

BladeCenterにSAS接続モジュールが導入されている必要があります。

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
39Y9190	SAS 拡張カード(CFFv) LSI 1064 ASIC。1X SAS接続を提供します。	38,000円	CFFv



●InfiniBand HCA (ホストチャンネル・アダプター)カード

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
43W4423	4X InfiniBand DDR 拡張カード(CFFh)	200,000円	CFFh
43W4420	Voltaire 4X InfiniBand DDR 拡張カード(CFFh)	220,000円	
	BladeCenter Hに導入された1枚または2枚の4X InfiniBand パススルーモジュール(43W4419)への接続。BladeCenter Hにのみ導入可能です。このカードを導入したまま、BladeCenter S/E/Tに導入した場合、故障の原因となりますので絶対に導入しないでください。		



●cKVMカード

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)	フォーム・ファクタ
26K5939	cKVMカード Concurrent KVM(キーボード/ビデオ/マウス) Feature Card。マネージメント・モジュールを介して、 BladeCenter内のcKVMカードを導入しているBladeサーバーを同時にコントロールすることが可能になります。 専用スロットに導入するので、HDD/その他I/O拡張カードに対して同時使用可能です。	19,000円	専用スロット



cKVMカード導入時の注意

OSのインストールを行う場合は、リモートメディア機能を使用せずにローカルメディアトレイを使用して行ってください。
詳細やその他の注意点については以下URLよりREADMEをご参照ください。


Firmware update - IBM Concurrent Keyboard, Video and Mouse (cKVM)

<http://www-304.ibm.com/jct01004c/systems/support/supportsite.wss/docdisplay?indocid=MIGR-5071035&brandind=5000020>


HDD ハードディスク・ドライブ

LS22/LS42には2台のHDDを導入可能です。(オンボード RAID 1機能付き)

SATA HDDオプション (LS42/LS22共通)

43W7666	80,000円	300GB 10K 2.5型 SATA NHS HDD (10,000rpm)	2.5型 HDD SERIAL ATA	
---------	---------	---	---------------------	---


SAS HDDオプション (LS42/LS22共通)

26K5777	40,000円	73.4GB 10K 2.5型 SAS NHS HDD (10,000rpm)	2.5型 HDD Serial Attached SCSI	
---------	---------	---	-------------------------------	---

42D0421	60,000円	146GB 10K 2.5型 SAS NHS HDD (10,000rpm)		
---------	---------	--	--	--

43X0845	68,000円	73GB 15K 2.5型 SAS NHS HDD(BC用) (15,000rpm)		
---------	---------	--	--	--

Solid State Driveオプション (LS42/LS22共通)

43W7614	74,000円	2.5型 シングル 15.8GB ソリッド ステート ドライブ	Solid State Drive SERIAL ATA	
---------	---------	---------------------------------	------------------------------	---

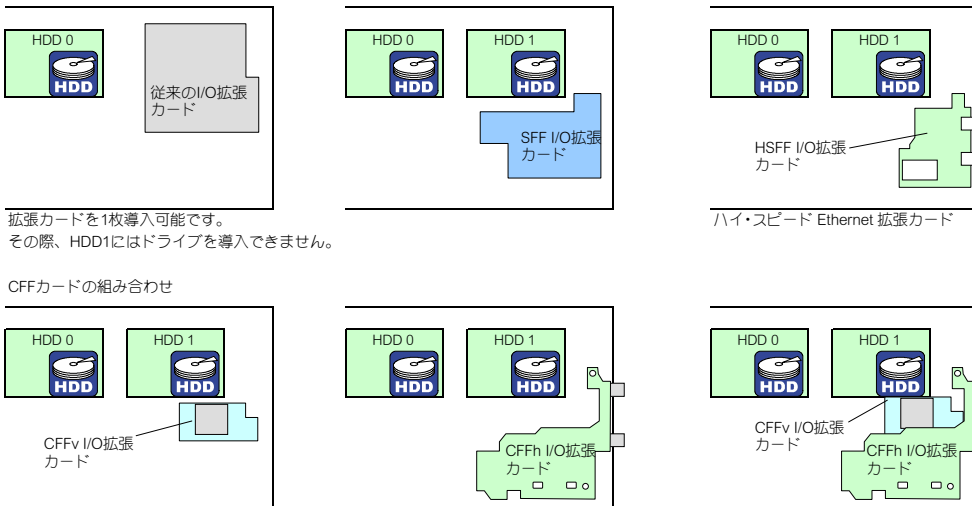
43W7618	148,000円	2.5型 シングル 31.4GB ソリッド ステート ドライブ		
---------	----------	---------------------------------	--	--

Solid State Driveについて
省電力設計

Solid State Driveは、外部記憶装置でアプリケーション・データがアクセスされるローカル・ブート・ドライブに最適です。

LS22/LS42がサポートするOSをサポート。
Red Hat Enterprise Linux 4はUpdate4以降でサポートです。
VMware ESX Server 3.5 以降サポート。最新BIOS and Firmware を適用してください。

●LS22/LS42 7901-xxx/7902-xxxモデルにて、内蔵HDDと同時使用可能な拡張カードの組み合わせ

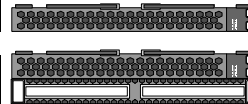


拡張カードを1枚導入可能です。
その際、HDD1にはドライブを導入できません。

CFFカードの組み合わせ

●LS22 拡張ユニット 多段構成時のI/O拡張カード導入ガイド

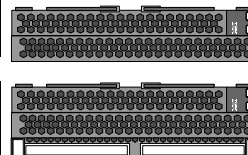
		BladeCenter S/E/H		BladeCenter H
多段構成		Port 1,2	Port 3,4※2	Port 7,8,9,10
①	LS22 (7901)	オンボードNIC	I/O Card※1※2	HSFF/CFFh※1
②	LS22 (7901) PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット (43W4391)	オンボードNIC	I/O Card※2	×



- ※1 CFFvとCFFhの組み合わせのみ、同時導入可能です。
- ※2 Bladeサーバーに導入するI/O拡張カード、ストレージI/O拡張ユニット (39R7563)のスロット2に導入するI/O拡張カード、BladeCenter シャーシのスイッチ・モジュール・スロット3、4はすべて同種のインターフェイスにする必要があります。

●LS42 拡張ユニット 多段構成時のI/O拡張カード導入ガイド

		BladeCenter S/E/H		BladeCenter H
多段構成		Port 1,2	Port 3,4※2	Port 7,8,9,10
①	LS42 (7902) マルチプロセッサ拡張ユニット	オンボードNIC	I/O Card※2	×
		オンボードNIC	I/O Card※1※2	HSFF/CFFh※1
②	LS42 (7902) マルチプロセッサ拡張ユニット	オンボードNIC	I/O Card※2	×
		オンボードNIC	I/O Card※2	×
	PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット (43W4391)			×



- ※1 CFFvとCFFhの組み合わせのみ、同時導入可能です。
- ※2 Bladeサーバーに導入するI/O拡張カード、ストレージI/O拡張ユニット (39R7563)のスロット2に導入するI/O拡張カード、BladeCenter シャーシのスイッチ・モジュール・スロット3、4はすべて同種のインターフェイスにする必要があります。

PCI PCI アダプター・オプション

PCI-Express対応PCI拡張ユニット
BladeCenterにおいて、Bladeスペース1機分のスペース使用

番号	品名	IBMダイレクト価格(税別)
43W4391	IBM BladeCenter PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット フルサイズ対応PCI-Express(x16:電氣的にはx8) x2 スロット 装備。 導入したNICからのPXEブートには対応していません。	94,000円



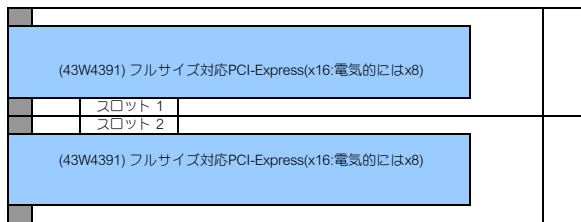
IBM BladeCenter PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット (43W4391)

PCI-Express PCI-e

●IBM BladeCenter PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット 対応PCI-Expressカード

FC	39R6525 110,000円 Qlogic 4Gb ファイバーチャネルシングルポート HBA(PCI-Express)	
	39R6527 180,000円 Qlogic 4Gb ファイバーチャネルデュアルポート HBA(PCI-Express)	
Serial Attached SCSI	43W4339 158,000円 ServeRAID-MR10M コントローラー	
SCSI	43W4324 32,000円 Ultra320 SCSI コントローラー (PCI-E)	
NIC	39Y6066 32,000円 NetXtreme II 1000 Express イーサネット アダプター	
	39Y6136 70,000円 PRO/1000 PT クワッドポート サーバー・アダプター (PCI-E)	

PCI EXPRESS I/O 拡張ユニット



BladeCenter シヤージへ



保守サービス

IBM BladeCenter LS42 (7902) (3年間オンサイト保証) スタートアップ90(ヘルプライン簡易版)付き

●ServicePac フランタニー&メンテナンス・オプション

IBM製品をご購入のお客さまに、保証/保守サービスのサービス・レベルとサービス期間をアップグレードするものです。通常の保守サービスの料金に比べ割安な料金でアップグレードすることができます。

ServicePac商品内容

サービス提供方法 ①②より選択	①Non_CRUオンサイト保守サービス Non_CRUは、CRUの障害であってもIBMの技術員がお客様の機器設置先へ伺い修理する保守サービスです。
	②non_CRU対応オンサイト・スーパー・サービス 障害箇所がお客様責任でインストール、適用して頂くことになっているIBM提供の機械コード(マイクロコード、BIOS、デバイスドライバ)をお客様に代わって技術員がインストール適用します。また障害箇所がCRU製品である場合でも、技術員が機械設置場所に訪問して新しいCRU部品に交換します。 機械コード予防保守又はお客様要望による機械コード(マイクロコード、BIOS、デバイスドライバ)更新はこのサービスをお買い上げのお客様に限って別途特別料金で提供いたします。
サービス期間	機器の保証期間開始から 3年間/4年間/5年間 より選択
サービス時間帯	1. 12×6…月曜日～土曜日 08:00 - 20:00 (12時間×週6日) 2. 24×7…月曜日～日曜日 00:00 - 24:00 (24時間×週7日) より選択

ServicePacご購入についての注意点

- ServicePacは標準保証期間中に限り購入可能で、サービス内容の3年間、4年間、5年間は保証期間を含めての期間となります。
- ServicePac製品番号の料金はサービス提供期間中の保守サービスに対する一括払料金です。(1年分の料金ではありません)
- ServicePacの販売対象となる機器は追加・削除されていきます。ServicePacをご購入の際は、以下のURLのServicePac対象機器検索にて最新情報をご確認ください。
検索結果ページに表示される「登録可能期限」以降に保証が開始される機器、または対象でない機器はサービスの登録ができません。

IBM ServicePac : http://www.ibm.com/jp/services/its/support/svcpack_new.html

non_CRU対応保守サービス

43X3521 39,900円 (税別)

3年間 オンサイト 修理/24x7 Non_CRU

43X3522 125,300円 (税別)

4年間 オンサイト 修理/24x7 Non_CRU

43X3523 231,200円 (税別)

5年間 オンサイト 修理/24x7 Non_CRU

non_CRU対応オンサイト・スーパー・サービス

43X3524 71,500円 (税別)

3年間 オンサイト スーパー サービス/24x7 Non_CRU+FW

43X3516 170,900円 (税別)

4年間 オンサイト スーパー サービス/24x7 Non_CRU+FW

43X3517 292,500円 (税別)

5年間 オンサイト スーパー サービス/24x7 Non_CRU+FW

CRU

CRUとはxSeriesの構成部品の一部は、お客様にて交換できるように設計されており、このような考えに基づいて設計された部品をCRU(CRU=Customer Replaceable Unit,以下CRU/お客様による交換可能部品)と呼びます。ハードウェア障害の場合、IBM/ハードウェア障害テクニカルセンターにご連絡をいただき故障内容などを確認させていただき、その電話での問題判別の結果により問題のある部分が一箇所に特定できその部品がCRUの場合、IBMはお客様に交換用のCRUを送付し、お客様ご自身で交換していただきます。(IBM技術員はお客様サイトへ訪問いたしません)
CRU対象部品以外はIBMの技術員がお客様の機器設置先へ伺い修理する保守サービスです。

スタートアップ 90(ヘルプライン簡易版)について

サービス登録日(機械据付完了日)から3か月間、導入時に発生する対象プログラムのお問い合わせ対応、および問題切り分けの支援を行います。

- 導入方法 に関する技術的なお問い合わせ、および問題切り分けの支援。
- 構成方法 に関する技術的なお問い合わせ、および問題切り分けの支援。
- 同梱されている技術資料の疑問点に対する支援。
- 製品の製造元、Microsoft社、およびLinux ディストリビューター各社が公開している情報に基づいた範囲での問題を切り分けの支援、および、IBMが対象プログラム製品の不具合による障害と判断し、且つ修正プログラムが提供されている場合の当該プログラムの入手の支援。

サービス提供時間

月曜日～金曜日 09:00～17:00

(祝日、IBM創立記念日(6月17日)、12月30日～1月3日を除く)。

サービス期間終了後は、ヘルプ・ライン サービスをご購入ください。

スタートアップ90サービス終了後、期間延長もしくは拡張契約をご希望の場合、BladeCenterについてはシャーシ単位あたりでのご契約となります。

●IBM ServicePac 新ヘルプライン・サービス

System x、xSeries、BladeCenter、IntelliStation Proのハードウェア製品・オプション、主要オペレーティングシステム、

その他指定ソフトウェアに関する技術的なご質問にお電話で対応いたします。

年額。サービス内容：月曜日～金曜日 09:00～17:00 (祝日、IBM創立記念日(6月17日)、12月30日～1月3日を除く)。

10N3708 70,000円 (税別)	各機械グループ対象のxSeries製品 (xSeries、BladeCenter、IntelliStation Pro)およびサポート・オプション製品。各モデルにおいてサポートされる指定バージョンのMicrosoft Windows製品およびLinux製品。
機械グループ 3：基本契約	
10N3711 100,000円 (税別)	基本契約内容に加え、各モデルにおいてサポートされる指定バージョンのIBM Director、ARCServe、VMware ESX Server、VERITAS Foundation Suite、SAP製品。
機械グループ 3：拡張契約	

詳しくは以下URLをご参照ください。 <http://www.ibm.com/services/jp/index.wss/offering/its/b1329298>

●年間保守契約 (IBM契約書が必要です。)

年額。サービス内容：月曜日～土曜日 08:00～20:00修理対応(祝日、12月30日～1月3日を除く)。

4年目以降	86,400円 (税別)/年
-------	----------------



保守サービス

IBM BladeCenter LS22 (7901) (3年間オンサイト保証) スタートアップ90(ヘルプライン簡易版)付き

●ServicePac ワランティー&メンテナンス・オプション

IBM製品をご購入のお客さまに、保証/保守サービスのサービス・レベルとサービス期間をアップグレードするものです。通常の保守サービスの料金に比べ割安な料金でアップグレードすることができます。

ServicePac商品内容

サービス提供方法 ①②より選択	①Non_CRUオンサイト保守サービス Non_CRUは、CRUの障害であってもIBMの技術員がお客様の機器設置先へ伺い修理する保守サービスです。
	②non_CRU対応オンサイト・スーパー・サービス 障害箇所がお客様責任でインストール、適用して頂くことになっているIBM提供の機械コード(マイクロコード、BIOS、デバイスドライバ)をお客様に代わって技術員がインストール適用します。また障害箇所がCRU製品である場合でも、技術員が機械設置場所に訪問して新しいCRU部品に交換します。機械コード予防保守又はお客様要望による機械コード(マイクロコード、BIOS、デバイスドライバ)更新はこのサービスをお買い上げのお客様に限って別途特別料金で提供いたします。
サービス期間	機器の保証期間開始から 3年間/4年間/5年間 より選択
サービス時間帯	1. 12×6…月曜日～土曜日 08:00 - 20:00 (12時間×週6日) 2. 24×7…月曜日～日曜日 00:00 - 24:00 (24時間×週7日) より選択

ServicePacご購入についての注意点

- ServicePacは標準保証期間中に限り購入可能で、サービス内容の3年間、4年間、5年間は保証期間を含めての期間となります。
- ServicePac製品番号の料金はサービス提供期間中の保守サービスに対する一括払料金です。(1年分の料金ではありません)
- ServicePacの販売対象となる機器は追加・削除されていきます。ServicePacをご購入の際は、以下のURLのServicePac対象機器検索にて最新情報をご確認ください。検索結果ページに表示される「登録可能期限」以降に保証が開始される機器、または対象でない機器はサービスの登録ができません。

IBM ServicePac : http://www.ibm.com/jp/services/its/support/svcpack_new.html

non_CRU対応保守サービス

43X3537 30,000円 (税別)

3年間オンサイト修理/24x7 Non_CRU

43X3538 67,600円 (税別)

4年間オンサイト修理/24x7 Non_CRU

43X3525 120,500円 (税別)

5年間オンサイト修理/24x7 Non_CRU

non_CRU対応オンサイト・スーパー・サービス

43X3526 56,400円 (税別)

3年間 オンサイト スーパー サービス/24x7 Non_CRU+FW

43X3527 102,700円 (税別)

4年間 オンサイト スーパー サービス/24x7 Non_CRU+FW

43X3525 120,500円 (税別)

5年間オンサイト修理/24x7 Non_CRU

CRU

CRUとはxSeriesの構成部品の一部は、お客様にて交換できるように設計されており、このような考えに基づいて設計された部品をCRU(CRU=Customer Replaceable Unit,以下CRU/お客様による交換可能部品)と呼びます。ハードウェア障害の場合、IBM/ハードウェア障害テクニカルセンターにご連絡をいただき故障内容などを確認させていただき、その電話での問題判別の結果により問題のある部分が一箇所に特定できその部品がCRUの場合、IBMはお客様に交換用のCRUを送付し、お客様ご自身で交換していただきます。(IBM技術員はお客様サイトへ訪問いたしません) CRU対象部品以外はIBMの技術員がお客様の機器設置先へ伺い修理する保守サービスです。

スタートアップ 90(ヘルプライン簡易版)について

サービス登録日(機械据付完了日)から3か月間、導入時に発生する対象プログラムのお問い合わせ対応、および問題切り分けの支援を行います。

- 導入方法 に関する技術的なお問い合わせ、および問題切り分けの支援。
- 構成方法 に関する技術的なお問い合わせ、および問題切り分けの支援。
- 同梱されている技術資料の疑問点に対する支援。
- 製品の製造元、Microsoft社、およびLinux ディストリビューター各社が公開している情報に基づいた範囲での問題を切り分けの支援、および、IBMが対象プログラム製品の不具合による障害と判断し、且つ修正プログラムが提供されている場合の当該プログラムの入手の支援。

サービス提供時間

月曜日～金曜日 09:00～17:00

(祝日、IBM創立記念日(6月17日)、12月30日～1月3日を除く)。

サービス期間終了後は、ヘルプ・ライン サービスをご購入ください。

スタートアップ90サービス終了後、期間延長もしくは拡張契約をご希望の場合、BladeCenterについてはシャーシ単位あたりでのご契約となります。

●IBM ServicePac 新ヘルプライン・サービス

System x、xSeries、BladeCenter、IntelliStation Proのハードウェア製品・オプション、主要オペレーティングシステム、

その他指定ソフトウェアに関する技術的なご質問にお電話で対応いたします。

年額。サービス内容：月曜日～金曜日 09:00～17:00 (祝日、IBM創立記念日(6月17日)、12月30日～1月3日を除く)。

10N3708 70,000円 (税別)	各機械グループ対象のxSeries製品 (xSeries、BladeCenter、IntelliStation Pro)およびサポート・オプション製品。各モデルにおいてサポートされる指定バージョンのMicrosoft Windows製品およびLinux製品。
10N3711 100,000円 (税別)	基本契約内容に加え、各モデルにおいてサポートされる指定バージョンのIBM Director、ARCServe、VMware ESX Server、VERITAS Foundation Suite、SAP製品。

詳しくは以下URLをご参照ください。 <http://www.ibm.com/services/jp/index.wss/offering/its/b1329298>

●年間保守契約 (IBM契約書が必要です。)

年額。サービス内容：月曜日～土曜日 08:00～20:00修理対応(祝日、12月30日～1月3日を除く)。

4年目以降	43,200円 (税別)/年
-------	----------------



IBM System x 提供OS製品情報 一覧

以下は、IBM System xが提供するOS製品の一覧です。OSのサポートにつきましてはシステム装置のサポートOSをご確認ください。
製品の詳しい情報は以下、URLをご参照ください。(PDF)

IBM System x提供OS製品情報

http://www-06.ibm.com/jp/servers/eserver/xseries/system/pdf/sq_ibm_os.pdf

OSオプション・キット

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4849B1J	Windows Server 2003 SE R2 for IBM		1-4CPU/5CAL
4849A3J	Windows SBS 2003 R2 プレミアム IBM版		1-2CPU/5CAL
4849A1J	Windows SBS 2003 R2 スタンダード IBM版		1-2CPU/5CAL
4849DSJ	Windows Server 2008 SE 32/64bit(1-4CPU) IBM版		1-4CPU/5CAL
4849DEJ	Windows Server 2008 EE 32/64bit(1-8CPU) IBM版		1-8CPU/25CAL
4849EFJ	Windows Server 2008 DCE 32/64bit(1CPU) IBM版		1CPU/0CAL
4849EGJ	Windows Server 2008 DCE 32/64bit(2CPU) IBM版		2CPU/0CAL
4849EHJ	Windows Server 2008 DCE 32/64bit(4CPU) IBM版		4CPU/0CAL

ご購入に関する詳細は、IBM製品お取り扱い店にご確認ください。

Windows Server 2008 Client Access License

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4849KCM	Windows Server 2008 Client Access License 5ユーザー	18,800円	5CAL
4849KDM	Windows Server 2008 Client Access License 5デバイス	18,800円	5CAL

当製品は単体で購入していただくことが可能です。

Red Hat Enterprise Linux (RHEL 4, RHEL5)問題解決支援サービスバンドル製品

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4815CHJ	RHEL UP to 2 Sockets for x86 Standard 1年サブスクリプション	99,800円	
4815DHJ	RHEL UP to 2 Sockets for x86 Standard 3年サブスクリプション	274,400円	
4815EHJ	RHEL UP to 2 Sockets for x86 Premium 1年サブスクリプション	197,000円	
4815FHJ	RHEL UP to 2 Sockets for x86 Premium 3年サブスクリプション	546,400円	
4815KHJ	RHEL Advanced Platform Standard 1年サブスクリプション	198,000円	
4815LHJ	RHEL Advanced Platform Standard 3年サブスクリプション	544,300円	
4815NHJ	RHEL Advanced Platform Premium 1年サブスクリプション	388,800円	
4815OHJ	RHEL Advanced Platform Premium 3年サブスクリプション	1,078,500円	
4815M5U	RHEL 5 for x86 DVDメディアキット	5,000円	
4815M4U	RHEL AS 4.5 for x86 DVDメディアキット	5,000円	
4815MZU	RHEL ES 4.5 for x86 DVDメディアキット	5,000円	

本製品は、ソフトウェア単体では購入できません。

システム製品と下記のサブスクリプションを同時にご購入ください。サブスクリプションの更新時には同等製品(期間は1年/3年選択可能)をご購入ください。発注後のキャンセルはできませんので、ご注意ください。

VMware ESXi 3.5 追加アップグレード

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V79	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Fnd UPG(2ソケット用ライセンス)	105,000円	
4817S79	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Fnd UPG(2ソケット用1年サブスクリプション)	37,000円	
4817T79	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Fnd UPG(2ソケット用3年サブスクリプション)	110,000円	
4817V80	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Std UPG(2ソケット用ライセンス)	335,000円	
4817S80	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Std UPG(2ソケット用1年サブスクリプション)	43,000円	
4817T80	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Std UPG(2ソケット用3年サブスクリプション)	126,000円	
4817V81	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Ent UPG(2ソケット用ライセンス)	645,000円	
4817S81	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Ent UPG(2ソケット用1年サブスクリプション)	80,000円	
4817T81	VMware ESXi 3.5 to ESX 3.5 Ent UPG(2ソケット用3年サブスクリプション)	238,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。

サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

VMware Infrastructure 3 Ver3.5

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V71	VMware ESX 3.5 Foundation 2ソケットライセンス	99,000円	
4817S71	VMware ESX 3.5 Foundation 2ソケット用1年サブスクリプション	39,000円	
4817T71	VMware ESX 3.5 Foundation 2ソケット用3年サブスクリプション	98,000円	
4817V83	VMware ESX 3.5 Fndn to Std UPG 2ソケットライセンス	246,000円	
4817S83	VMware ESX 3.5 Fndn to Std UPG 2ソケット用1年サブスクリプション	8,000円	
4817T83	VMware ESX 3.5 Fndn to Std UPG 2ソケット用3年サブスクリプション	20,000円	
4817V84	VMware ESX 3.5 Fndn to Ent UPG 2ソケットライセンス	539,000円	
4817S84	VMware ESX 3.5 Fndn to Ent UPG 2ソケット用1年サブスクリプション	48,000円	
4817T84	VMware ESX 3.5 Fndn to Ent UPG 2ソケット用3年サブスクリプション	141,000円	
4817V72	VMware ESX 3.5 Standard 2ソケットライセンス	294,000円	
4817S72	VMware ESX 3.5 Standard 2ソケット用1年サブスクリプション	43,000円	
4817T72	VMware ESX 3.5 Standard 2ソケット用3年サブスクリプション	125,000円	
4817V85	VMware ESX 3.5 Std to Ent UPG 2ソケットライセンス	344,000円	
4817S85	VMware ESX 3.5 Std to Ent UPG 2ソケット用1年サブスクリプション	50,000円	
4817T85	VMware ESX 3.5 Std to Ent UPG 2ソケット用3年サブスクリプション	145,000円	
4817V73	VMware ESX 3.5 Enterprise 2ソケットライセンス	564,000円	
4817S73	VMware ESX 3.5 Enterprise 2ソケット用1年サブスクリプション	80,000円	
4817T73	VMware ESX 3.5 Enterprise 2ソケット用3年サブスクリプション	238,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。

サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

メディアキット

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V63	VMware ESX 3.5 メディアキット	16,000円	

Media Kit には、アクティベーション用の URL とコードが記載された用紙が入っております。(CD-ROM は入っておりません。)

VMware ESX 3.5 アクセラレーションキット

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V88	VMware ESX 3.5 Enterprise アクセラレーションキット 8ソケットライセンス	2,500,000円	
4817S88	VMware ESX 3.5 Enterprise アクセラレーションキット 8ソケット用1年サブスクリプション	350,000円	
4817T88	VMware ESX 3.5 Enterprise アクセラレーションキット 8ソケット用3年サブスクリプション	1,050,000円	
4817V86	VMware ESX 3.5 Standard HA アクセラレーションキット 4ソケットライセンス	588,000円	
4817S86	VMware ESX 3.5 Standard HA アクセラレーションキット 4ソケット用1年サブスクリプション	84,000円	
4817T86	VMware ESX 3.5 Standard HA アクセラレーションキット 4ソケット用3年サブスクリプション	248,000円	
4817V87	VMware ESX 3.5 Foundation アクセラレーションキット 6ソケットライセンス	294,000円	
4817S87	VMware ESX 3.5 Foundation アクセラレーションキット 6ソケット用1年サブスクリプション	43,000円	
4817T87	VMware ESX 3.5 Foundation アクセラレーションキット 6ソケット用3年サブスクリプション	125,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

VMware VirtualCenter

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V77	VMware VC2.5 Foundation 2ソケットライセンス	148,000円	
4817S77	VMware VC2.5 Foundation 2ソケット用1年サブスクリプション	39,000円	
4817T77	VMware VC2.5 Foundation 2ソケット用3年サブスクリプション	98,000円	
4817V82	VMware VC2.5 Foundation to VC2.5 UPG 2ソケットライセンス	378,000円	
4817S82	VMware VC2.5 Foundation to VC2.5 UPG 2ソケット用1年サブスクリプション	37,000円	
4817T82	VMware VC2.5 Foundation to VC2.5 UPG 2ソケット用3年サブスクリプション	92,000円	
4817V76	VMware VC2.5 2ソケットライセンス	490,000円	
4817S76	VMware VC2.5 2ソケット用1年サブスクリプション	70,000円	
4817T76	VMware VC2.5 2ソケット用3年サブスクリプション	207,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

VMware 機能追加

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V74	VMware HA 2ソケットライセンス	246,000円	
4817S74	VMware HA 2ソケット用1年サブスクリプション	36,000円	
4817T74	VMware HA 2ソケット用3年サブスクリプション	104,000円	
4817V75	VMware DRS 2ソケットライセンス	197,000円	
4817S75	VMware DRS 2ソケット用1年サブスクリプション	29,000円	
4817T75	VMware DRS 2ソケット用3年サブスクリプション	84,000円	
4817V78	VMware VMotion w/Storage VMotion 2ソケットライセンス	343,000円	
4817S78	VMware VMotion w/Storage VMotion 2ソケット用1年サブスクリプション	49,000円	
4817T78	VMware VMotion w/Storage VMotion 2ソケット用3年サブスクリプション	145,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

Virtual Desktop Infrastructure

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V64	VMware VDI スターター 10VMsライセンス	148,000円	
4817S64	VMware VDI スターター 10VMs用1年サブスクリプション	22,000円	
4817T64	VMware VDI スターター 10VMs用3年サブスクリプション	63,000円	
4817V65	VMware VDI 100VMsライセンス	1,468,000円	
4817S65	VMware VDI 100VMsライセンス用1年サブスクリプション	207,000円	
4817T65	VMware VDI 100VMsライセンス用3年サブスクリプション	618,000円	
4817V66	VMware VDI 追加10VMsライセンス	148,000円	
4817S66	VMware VDI 追加10VMs用1年サブスクリプション	22,000円	
4817T66	VMware VDI 追加10VMs用3年サブスクリプション	63,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

Virtual Desktop Manager 2

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V67	VMware VDM2 コネクションブローカー 100VMsライセンス	490,000円	
4817S67	VMware VDM2 コネクションブローカー 100VMs用1年サブスクリプション	70,000円	
4817T67	VMware VDM2 コネクションブローカー 100VMs用3年サブスクリプション	207,000円	
4817V68	VMware VDM2 コネクションブローカー 追加10VMsライセンス	51,000円	
4817S68	VMware VDM2 コネクションブローカー 追加10VMs用1年サブスクリプション	8,000円	
4817T68	VMware VDM2 コネクションブローカー 追加10VMs用3年サブスクリプション	22,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

VMware Site Recovery Manager/VMware Lab Manager/VMware Lifecycle Manager/VMware Stage Manager

製品番号	製品名	IBMダイレクト価格(税別)	備考
4817V89	VMware Site Recovery Manager 1ソケットライセンス	175,000円	
4817S89	VMware Site Recovery Manager 1ソケット用1年サブスクリプション	26,000円	
4817T89	VMware Site Recovery Manager 1ソケット用3年サブスクリプション	74,000円	
4817V90	VMware Lab Manager 1ソケットライセンス	130,000円	
4817S90	VMware Lab Manager 1ソケット用1年サブスクリプション	20,000円	
4817T90	VMware Lab Manager 1ソケット用3年サブスクリプション	55,000円	
4817V91	VMware Lifecycle Manager 1ソケットライセンス	90,000円	
4817S91	VMware Lifecycle Manager 1ソケット用1年サブスクリプション	14,000円	
4817T91	VMware Lifecycle Manager 1ソケット用3年サブスクリプション	39,000円	
4817V92	VMware Stage Manager 1ソケットライセンス	130,000円	
4817S92	VMware Stage Manager 1ソケット用1年サブスクリプション	20,000円	
4817T92	VMware Stage Manager 1ソケット用3年サブスクリプション	56,000円	

サブスクリプションは1ライセンスあたり1サブスクリプションが必要となりますので、必ず同時購入してください。
サブスクリプションは、契約期間(1年/3年)が満了する前にご購入ください。サブスクリプション製品のみご購入可能です。

お問い合わせ窓口一覧

法人のお客様向け IBM 製品、製品仕様に関するお問い合わせ

コンシェルジュ・ダイヤル : **0120-03-9966**

受付時間月曜～金曜 9:30-17:30 (土・日・祝、12月30日-1月3日を除く)

当窓口はお客様のご質問に対するご相談窓口です。

ビジネス・パートナー様は、下記 IBM ビジネス・パートナー様向け窓口をご利用下さい。

IBM ビジネスパートナーからご購入ご希望の方

IBM ビジネスパートナーのご紹介

<http://www.ibm.com/partnerworld/jp/bplist/>

より詳しい情報は…

製品のカatalogやお役に立つ情報をインターネットを使ってご覧いただくことが可能です

IBM システム製品情報 ----- **ibm.com/systems/jp/**

IBM Express Advantage オフライン ----- **ibm.com/systems/jp/x/express/**

ソリューションのご紹介 ----- **ibm.com/systems/jp/x/solutions/**

キャンペーン一覧 ----- **ibm.com/systems/jp/x/campaign/**

IBM ビジネスショップからご購入ご希望の方

法人のお客様向けお買い得情報が満載

<http://www.ibm.com/jp/shop/>

ibm.com 法人窓口 : **0120-41-8220**

受付時間平日 9:00 - 18:00 (土・日・祝、12月30日-1月3日を除く)

法人のお客様向け障害受付窓口

IBM サービス・ライン : **0120-34-0000**

(フリーダイヤル)ガイダンスに従って窓口を選択してください。受付時間:24時間(お客様のご契約内容により個々の窓口の受付時間は異なります)

IBM ビジネスパートナー様向け販売前お問い合わせ窓口

IBM システム製品に関する製品・サービス販売のご相談窓口

IBM ビジネスパートナーのご紹介

<http://www.ibm.com/partnerworld/jp/webqa/>

PartnerWorld メンバー専用サイトです。(IBM ID が必要です)

BP コンタクト IBM : **0120-07-2004** (フリーダイヤル) ガイダンスに従って窓口を選択してください

受付時間 : 月曜～金曜 9:00～12:00 および 13:00～17:00 (土・日・祝、6月17日、12月30日-1月3日を除く)

技術的な質問については、IBM 技術認定者番号(ICP-BP も含まれます)が必要になります。System x の技術質問の場合のみ必要ありません。

IBM グローバルファイナシング

<http://www.ibm.com/financing/jp/>

フリーダイヤル : **0120-47-3301**

受付時間 : 月曜～金曜 9:00～12:00 および 13:00～17:00 (土・日・祝、6月17日、12月30日-1月3日を除く)

このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分はすべて架空のもので、画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネスパートナーの営業担当員にご相談ください。このカタログに掲載されているIBM標準価格および料金は、2008年9月12日現在のもので事前の予告なしに変更する場合があります。最新の価格に関しては、弊社インターネット・ホームページをご参照ください。「IBMダイレクト価格」は、IBMの直販による提供価格であり、ビジネスパートナーなど再販者の販売価格を拘束するものではありません。当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。IBM、IBMロゴ、BladeCenter、DB2、Lotus、Domino、Lotus Notes、Lotus Sametime、PartnerWorld、PurityPlus、Rational、ServeRAID、System Storage、System x、Tivoli、Total Storage、WebSphere、Workplace はInternational Business Machines Corporationの商標。Microsoft、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。UNIXはThe Open Groupの米国およびその他の国における登録商標。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12

02-09 Produced in Japan